

2024年3月27日

各位

会社名 アクモス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼 CEO 飯島秀幸
(コード番号 6888 東証スタンダード市場)
問合せ先 理事 中川智章
(TEL 03-5539-8800)

企業版ふるさと納税(人材派遣型)を活用した人事交流協定書締結に関するお知らせ

～茨城県教育庁にDX人材を派遣し、データ連携基盤(ダッシュボード)創出を支援～

2024年3月27日、茨城県教育委員会(教育長:森作宜民)とアクモス株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長 清川明宏)は、「企業版ふるさと納税(人材派遣型)を活用した人事交流協定書」を締結いたしました。これに伴い、企業版ふるさと納税(人材派遣型)の制度を活用し、2024年4月1日から茨城県の教育庁に1名の技術職社員を派遣いたします。

記

背景

企業版ふるさと納税(人材派遣型)は、企業版ふるさと納税の仕組みを活用して、専門的知識・ノウハウを有する企業の人材の地方公共団体等への派遣を促進することを通じて、地方創生のより一層の充実・強化を図ることを目的とした制度です。

茨城県教育委員会は、「いばらき教育プラン」(令和4年度～令和7年度)のなかで、DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進し、先端技術による社会変革やデータ活用の加速化に取り組むことを方針として掲げ、文部科学省が目指す、次世代「校務DX」への取り組みに沿って、ICT環境を最大限に活用し、これまで以上に「個別最適な学び」と「共同的な学び」の一体的な充実を目指しています。

今回の取り組み

アクモスは、長年にわたり、当社の強みであるクラウド、セキュリティ、ソフトウェア開発、システム構築・運用・保守などを生かし、茨城県のデジタル化推進に多数携わらせていただいております。

本協定により、企業版ふるさと納税(人材派遣型)制度を用いて、2024年4月1日から当社社員1名(システムエンジニア)を茨城県教育庁に派遣し、ICT環境を最大限に活用して教育データを収集・蓄積・分析することにより、個々の特性等にあった多様な方法で子供たちが学習を進めることができるように教育データを可視化するデータ連携基盤(ダッシュボード)創出を支援してまいります。

当社は、今回の人事交流を通して、ICT領域のノウハウの活用による地域貢献や、人財力の強化につながることを期待しています。

以上